

令和6年度 尼崎市带状疱疹ワクチン接種費補助事業のご案内

带状疱疹の発症及び重症化予防を図るとともに、経済的負担を軽減するため、50歳以上の市民に対して、带状疱疹ワクチンの接種費用の一部を助成します。

【対象者】 接種日現在、尼崎市に住民登録を有する50歳以上の方

【実施期間】 令和6年4月1日～令和7年3月31日

【補助額】 4,000円（1回限り）

*ワクチンの種類に関わらず、補助できるのは1人1回限りです。

接種前に効果や副反応などをよく理解した上で、体調の良いときに接種を受けましょう。

ワクチンの種類	生ワクチン（ビケン）	不活化ワクチン（シングリックス）
予防効果	接種後1年62.0% 接種後7年52.8%	接種後1年97.7% 接種後10年73.2%
副反応	局所反応（約50%）、全身反応（約4%）	局所反応（約80%）全身反応（約30～60%）
接種回数	1回	2回
接種料金	1回 8000円程度以上	1回 20,000円以上、2回で40,000円以上
ワクチン接種できない方	・免疫が著しく低下する疾病の方 ・免疫を抑える治療中の方 ・妊娠している方	・ワクチンの成分により、アナフィラキシーを起こしたことがある方

【接種の流れ】

1. 市内の実施医療機関に事前予約をしてください。

持ち物：尼崎市民であること及び対象年齢が確認できる書類（保険証、マイナンバーカード等）

2. 医療機関にて予診票を記入し、医師の診察・体調確認後、接種を受けてください。

3. 接種費用の支払い

①令和6年5月13日以降に市医師会加入の実施医療機関で接種される方

接種費用から4,000円を差し引いた額を、医療機関窓口にてお支払いください。

②令和6年4月1日～5月12日の間で接種された方、

③市内の非医師会医療機関及び市外の医療機関で接種される方

償還払い手続きにて、助成額をお支払いします。詳しくは、市ホームページ参照

☆医療機関で接種した費用がわかる領収書が必須となります。

QRコード



带状疱疹とは

带状疱疹は、多くの方が子どもの時に感染する水ぼうそうのウイルスが原因で起こります。治った後も、このウイルスは体内に潜んでいます。ストレスや過労、病気、加齢など免疫力の低下した際に、再びウイルスが活動、増殖し、ウイルスは神経節から皮膚へと移動し、発疹がでる带状疱疹を発症します。

日本では、80歳までに約3人に1人が発症するといわれており、皮膚症状が治った後も、50歳以上の約2割の方に带状疱疹後神経痛（PHN）と呼ばれる長い痛みが続くことがあります。



問い合わせ先：尼崎市保健所感染症対策担当：電話：06-4869-3062